

平成 21 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 大興電子通信株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 高橋 正道
 (コード番号 8023)
 問 合 せ 先 執行役員 管理本部副本部長 荻田 修
 (TEL 03-3266-8111)

通期業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しならびに子会社株式評価損計上
 に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 2 月 10 日に公表しました通期連結業績予想および通期個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,100	△348	△356	△780	△62.62
今回発表予想(B)	39,009	△108	△127	△563	△45.20
増減額(B-A)	△91	240	229	217	—
増減率(%)	△0.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	44,791	102	102	△103	△8.32

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,700	△378	△406	△822	△65.99
今回発表予想(B)	38,616	△159	△199	△612	△49.14
増減額(B-A)	△84	219	207	210	—
増減率(%)	△0.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	44,463	69	75	△106	△8.55

修正の理由

1. 通期連結業績

主に個別業績の修正を事由としたものであります。

2. 通期個別業績

売上高は、前回公表時よりも▲0.2%の 84 百万円減収となりましたが、売上原価率の低減により前回公表時よりも粗利益率は 0.3%改善され売上総利益は 93 百万円の増益となり、第 4 四半期における徹底した諸経費統制により販売費及び一般管理費は 126 百万円減少し合計 219 百万円の営業利益増益となりました。この結果、営業利益は前回発表の 378 百万円の損失から 159 百万円の損失見込みとなりました。

経常利益につきましては、ソフトウェア資産除却損計上による営業外費用が増加し、経常利益は 199

百万円の損失見込みであります。

また、特別損失として有価証券評価損および売却損にて 16 百万円、子会社株式評価損として 7 百万円の合計 23 百万円が前回公表時より増加いたしました。

税引前当期純利益の増加に合わせ法人税等負担額は 35 百万円増加し、繰延税金資産につきましては改めて回収可能性を見直した結果 62 百万円取崩し額が減少し、この結果当期純利益は前回公表時の 822 百万円の損失から 612 百万円の損失となる見込みであります。

3. 子会社株式評価損の計上

連結子会社（株サイバーコム）の現在の財務状態ならびに将来予測から判断し同社の取得価額 204 百万円に対する評価損 116 百万円を計上いたしました。

なお、同社株式に対して投資損失引当金として 109 百万円を計上しており、当該引当金戻入益と相殺し 7 百万円の特別損失（子会社株式評価損）を計上いたします。

また、連結損益には影響を与えません。

※上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

以 上